

令和5年度相談支援従事者初任者研修のインターバル①について

課題②地域アセスメントについて

初任者研修のインターバル①では

課題①：実践例のアセスメント 課題②：地域資源の調査について

ここでは、「課題②」についてのお願いとお知らせです。

目的：ホームページや社会資源情報にアクセスし、地域の情報を把握する。
地域の相談支援体制、基幹相談支援センターの存在を把握する。
自立支援協議会の存在及び取組内容や参画機関を把握する。

方法：●堺市相談支援ネットのウェブサイト→情報を調べたい→事業所情報
●WAM-NETの事業所情報などでお調べください。

**下記の《申込先》 総合相談情報センターに電話にて
連絡してください。各区基幹相談支援センターでの
受入れ日時を決定します。**

1

地域資源を
事前に調べる

2

調べた内容を
「地域アセスメント
シート」へ記入する

3

「地域アセスメント
シート」を持って
各区基幹相談支援
センターへ訪問する

- 令和5年4月の手帳所持者は以下です。
身体障害者手帳 35,120人 療育手帳 9,190人
精神保健福祉手帳 11,535人 自立支援医療（精神通院）20,019人
- 基幹相談支援センターは各区7か所＋総合相談情報センター＝8か所
- 地域生活支援拠点 面的整備
- 主任相談支援専門員 41人 など…

《申込先》

特定非営利活動法人 堺市相談支援ネット
総合相談情報センター
TEL 072-275-8166

ご連絡
お待ちしております

※ 「初任者研修のインターバル①の受入れについて」とお申し出ください。